

いせはら市民活動サポートセンターの使用再開について

日頃より、いせはら市民活動サポートセンターをご使用いただきありがとうございます。
います。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1月12日より休館しておりましたが、このたび、館内での「三つの密」を避けるための対策を実施するとともに、ご使用者の皆様にも、健康チェックや手洗い、マスクの着用等の実施をお願いした上で、3月22日(月)からいせはら市民活動サポートセンターの使用を再開いたします。

再開に際して、別添のとおり、当面の間、使用を制限させていただきますので、ご理解のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。

皆様には、引き続き、ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、感染防止のための取組にご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

感染防止のための基本的な三原則

① 換気を励行する

窓を開けて換気を行ってください。(1時間に2回程度)

② 人の密度を下げる

密集しないよう、打合せスペースのレイアウトを当面の間変更します。お互いの距離を確保(できるだけ2mを目安)するか、対面を避けて横並びに座るなど、人の密度を下げてください。

③ 近距離での会話や発声を避ける。

周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。やむを得ず近距離での会話が必要な場合には、自分から飛沫を飛ばさないよう、マスクの着用を徹底してください。

使用の制限については、今後の状況を勘案したうえで、適時見直しを行います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための使用制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、感染のリスクとなる3つの条件(①換気の悪い密閉空間②人の密集③近距離での会話や発声等)に加え、ウイルス付着部分への接触などもハイリスクになり得ると言われていることから、以下の内容について順守していただきますよう、使用者の皆様へご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

(1) 健康チェックと手洗い等の徹底について

- いせはら市民活動サポートセンター使用の前に、ご自宅で検温していただきますようお願いいたします。
- 体温が37.5℃以上ある(または平熱比1度超過)、息苦しさ・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛など、体調に不安がある場合は、いせはら市民活動サポートセンターの使用をお控えください。
- 飛沫分散防止のため、マスクの着用をお願いいたします。
- 入館時には、手洗い、手指の消毒を徹底してください。

(2) 施設使用にあたっての留意点について

- 限られた空間に多くの人が集まって会話をするのを避けるため、館内打合せスペースのレイアウトを当面の間変更します。
- 団体への貸出は、①フリースペース東側、②フリースペース西側、の2箇所のみ限定し、打合せコーナー1、2、3、S、多目的室はご使用いただけません。
- 使用にあたっては、密集しないよう、お互いの距離を2m程あけるか、対面を避けて、横並びに座ってご使用ください。
- 使用終了後は、消毒液で机、椅子、使用品等の拭き上げをお願いいたします。
- 換気状況確認のため使用中に職員が入室したり、お声をかけさせていただく場合があります。
- 施設使用後は速やかに退館してください。

(3) 当日の使用者の確認について

- 感染症拡大防止対策として、万が一感染者が発生した時には、保健所等の公的機関へすみやかに提供する場合があることから、当日施設を使用した方の名簿の提出に御協力ください。